



南部中便り

平戸市立南部中学校長 村里 靖

年間スローガン

やる気

あいさつ

思いやり

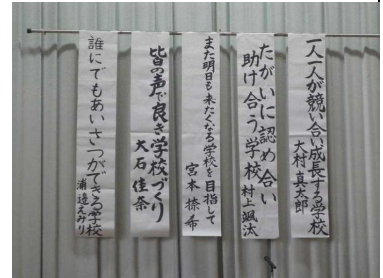
“よりよい校風を!”

<生徒会役員改選>

去る12月5日(月)、新年度の生徒会役員を選ぶ立会演説会と投票が行われました。今回は、5名の立候補があり、多くは信任投票となりましたが、演説の態度もそれを聞く態度も真剣で、熱を帯びた選挙であったと思います。

生徒会活動は、学校生活の中でも重要な役割を持っています。生徒会活動が活発な学校は明るく過ごしやすく、諸活動も充実したものなり、学校も活気にあふれています。生徒の自主性が育ち、それが教科の学習や部活動にもプラスの影響を与えます。

生徒一人一人の意識と力で、よりよい校風を創り、共に学び共に伸びてほしいと願っています。



<各立候補者の公約>

<立候補者と選挙公約、応援者>

役員名	立候補者	選挙公約	応援者
会長	大村 真太郎	一人一人が競い合い成長する学校	立石 佑弥
副会長2年男子	村上 颯汰	互いに認め合い助け合う学校	萩田 渉
副会長2年女子	宮本 捺希	また明日も来たくなる学校を目指して	針尾 千年世
副会長2年女子	大石 佳奈	皆の声で良き学校づくり	國竹 美羽
副会長1年	浦邊 えみり	誰にでもあいさつができる学校	田淵 美央

どの候補者の公約も、目指す南部中学校の姿を素直にイメージして表されたものでした。このすべてが当てはまるような南部中学校を、是非ともみんなで創り上げてほしい。そんな期待を抱きました。



<立会演説会>



<投票所>



<記入所>

<人権集会>

12月8日(木)午後、人権集会を行いました。各学年の発表や人権標語優秀賞の発表、レッドリボンの紹介、南部中人権宣言や講演会などを通して、いじめや差別のない社会を築くために、自分たちは今どうあるべきかについて真剣に考えました。

講演会では、田平にお住いの大津かほるさんから、視覚障がいや盲導犬について話していただきました。(写真)



<メディア講演会、学級懇談会>

12月16日(金)午後、平戸にお住いのメディア安全指導員坂本浩一さんを講師としてお招きし、保護者対象のメディア講演会を開きました。急な企画で、参加者はやや少なかったのですが、情報通信機器の利用と成績との関係やSNS依存症の深刻さ、陥りがちなトラブルやネット犯罪等について、豊富なデータから詳しくお話していただきました。

その後、各学級で懇談会を開き、講演内容に関するものも含めて情報交換等を行いました。

下は、本校生徒の生活習慣と2学期末テストの5教科の得点との関連を調査したものです。学級懇談の資料として配布しました。家庭での話題に加えていただければと思います。

資料1

LINEの利用と、期末テスト5教科の得点との関係

LINEの利用状況	人数	5教科合計
LINEを毎日する	34	277.5
LINEをたまにする	25	275.2
LINEは全くしない	11	341.5

資料2

家庭学習時間と期末テスト5教科の得点との関係

家庭学習時間	人数	5教科合計
3時間以上	6	305.6
2.5時間～3時間		
2時間～2.5時間		
1.5時間～2時間	18	276.9
1時間～1.5時間	18	
0.5時間～1時間	19	
0.5時間未満	8	

資料3

就寝時間と期末テスト5教科の得点の関係

就寝時間	人数	5教科合計
0時以降	15	278.7
0時には寝ている		
23時には寝ている	34	307.5
22時には寝ている	16	282.3
21時には寝ている	4	218.5

資料4

睡眠時間と期末テスト5教科の得点との関係

睡眠時間	人数	5教科合計
4時間未満	10	213
5時間		
6時間		
7時間	39	314
8時間	12	279
9時間	8	260
10時間以上		

<考察>

資料1

○LINEをする生徒は成績がよくないことが、明らかかなデータとして表れている。する生徒は、全くしない生徒と比べて5教科合計で約65点低い。

資料2

○当然の結果だが、**全体的に家庭学習時間が短い。**

資料3

○学習のために遅くまで起きている生徒と、LINEをするために起きている生徒がいるためこのような結果になったとも考えられる。

資料4

○睡眠によりその日の情報が脳内で整理されることから、睡眠時間は十分に確保する必要があります。(7時間程度が適当)

反省と展望

<2学期終業式、校長式辞より>

人は、節目ごとに、**反省と展望**を繰り返して成長していくものです。



反省とは、「自分の生き方を振り返ること」

展望とは、「未来への夢を膨らませ、計画を立てること」だと考えています。

「**反省**」については、**素直に自分自身を見つめなおす**ことが大切です。

「**展望**」については、単なる願望で終わることなく、実現のために**今を充実させる**ことが大切です。

さあ、冬休みが始まります。家族と一緒に楽しい時間を過ごすとともに、家族の一員としての自覚をもって、よりよい自分の冬休みを創造してください。

『やる気』を持って頑張り、達成したいこと
『あいさつ』やマナーの面で心掛けたいこと
『思いやり』を発揮して実行したいこと

これらをきちんと計画し、充実した冬休みを過ごしてください。そして、来年への夢を膨らませ、新学期には元気に登校してほしいと思います。